

世界でも日本でも島根でも





みんなのアイデアは 「ダメ!ダメ!」から「やれるかも!」へ

水害から市民生活を守る堤防などを適切に管理する必要から、河川の利活用に関して役所の厳しい制約がありました。

しかし、昨今、水辺の賑わいを生み出すようなイベントの実施や飲食店の営業などについて、規制緩和が進んでいます。

あきらめないで、河川を管理する役所に相談してみましょう。

<旧来の規制>

<規制緩和で>

主体は公的機関に限定。 公共性、公益性が 重視されていた。 民間の参入が可能。 カフェ施設やイベント実施 などが可能に。

イベント オープンカフェ

后 船上食事施設

川床



水辺の未来が動き出す! ミズベリング・プロジェクト

かつて日本の水辺は、歴史や文化、経済、情報の発信の場であり、まちの中で人々の賑わいの中心でした。

しかし、娯楽の多様化、水辺に対する安全性の認識の変化、 水質汚染などを背景に人々は水辺から遠ざかるようになってし まいました。

このまま、まちから水辺は消えていってしまうのでしょうか。

今こそ、水辺に向き合ってみよう。 思うままに水辺の未来を語り、可能性を創造してみよう。 きっと、新しい水辺の魅力が見つかるはず。

そして、みんなのアイデアとアクションが集まれば、水辺とまちは再び魅力を取り戻し、もっともっと輝くはず。

ミズベリングの動きは島根でも。 水辺があればどこへでも。 ~ミズベリング緑 活動報告~

ミズベリング・プロジェクトは2014年に始まりました。 島根でもミズベリングの動きをどんどん進めていくため、 国土交通省を巻き込んで水辺好きが集まる「ミズベリング縁 (えにし)」を立ち上げ、様々な仕掛けや情報発信を行って います。メンバー募集中。お気軽に!

非日常空間でヨガとカフェの休日 (H26.10.5尾原ダム(雲南市、奥出雲町))

普段味わえないダムの空間で、大自然の癒やしを感じながらヨガとカフェを満喫。新しい試みです。



緑に囲まれたダムでヨガ



ダム女のみなさん

第1回斐伊川放水路未来活用研究会 (通称:ヒーホーケン) (H26.11.20出雲市)

斐伊川放水路の広大な川底のオープンスペースについて、未来の利活用 方法を女子高校生が提案。世界から注目されるヒーホーを目指します。



水の都からつなげよう! ミズベリング松江会議(H26.11.29松江市)

ミズベリングのはじまりは、水辺の未来を語ること、人と人とをつなげること。水の都松江をはじまりの場所として、水辺の未来を創造するワークショップや体験イベントを実施しました。



体験イベント「嫁ヶ島に向かって愛を叫ぶ」 実は嫁ヶ島からも叫んでいます



合い言葉は「ミズベリングGO!」

全国各地のミズベリング情報を収集・発信

ミズベリングは全国、ものすごい勢いで動き出しています。島根だけで なく全国各地の先進事例や成功事例を収集・発信しながら、ミズベリング 縁も勉強しています。



ミズベリングストア (日本橋三越本店)



水辺とまちのソーシャルデザイン 懇談会&リバーサイドドリンクス (隅田川沿いにて)



「水辺を使い倒す」という 大阪の水辺 (道頓堀川)



■「ミズベリング縁(えにし)」に入って島根の水辺をもっと盛り上げよう。 水辺が好きな人、楽しみたい人、新しいことにチャレンジしたい人、

などなど、お待ちしております。 活動内容はFacebookで検索!



■お問い合わせは、お気軽に出雲河川事務所計画課まで。 TEL: 0853-20-1761 URL: http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/

しまねのまちに、ワクワクする水辺をつくりだそう。 ★ミズベリング・プロジェクト★